

# R.F.C.M Heartful Report

リスク・ファイナンシャル・カウンセリング・マネジメントのハートフル・レポート===2012年6月号

## 経営者は税理士との本音の関わりを深めて!

中小企業経営者が経営相談をするときに、どこに相談を持ち込んでいるのかについて調査した以下のような統計データがあります。

データでわかるのは、何といても税理士や会計士となっていますが、定期的な相談をしている経営者は35.7%で約3分の1であるという結果があります。

【具体的な相談相手(複数回答)%】

- ・顧問税理士、会計士.....68.1
- ・経営陣.....34.9
- ・家族・親族(利害関係人).....27.4
- ・メインバンク.....17.7
- ・出資者、株主.....15.8
- ・同業種の経営者.....13.0
- ・経営コンサルタント.....11.0
- ・異業種の経営者.....10.6
- ・従業員.....10.3
- ・取引業者.....8.6
- ・家族・親族(利害関係人以外).....6.0
- ・他の金融機関.....5.4
- ・商工会・商工会議所.....4.5
- ・保証人.....1.2
- ・その他.....2.0

(出典:2012年中小企業白書)

また、前述の定期的に経営相談を行っているという3分の1の経営者の会社規模は、

- ・300人以上の会社.....83.6
- ・30~299人の会社.....54.5
- ・10~29人の会社.....46.5
- ・5~9人の会社.....33.6
- ・1~4人の会社.....15.6

従業員数が多い企業では問題も多くかつ深刻であり、日常的に相談をしながら経営に当たっていることがわかります。

定期的に相談に行っている企業であっても、極小規模の経営者は全体の5%ほどであって、定期的に相談に行っていない企業経営者が64%を超えているという実態は、いざ困ったことが起きてから慌てて相談に行っても、平常時の状態がわからないのだから、相談を受ける人にとってもコミュニケーションを取れるようになるまでに時間がかかり過ぎて、テキパキと対応できないのが現実だと思えます。

「困ったときだけ駆け込んでこられても...」と、第三者の立場から聞いても、正直、そのような経営者の相談には乗りたくないという気持ちになってしまうも

## 私的な立場を捨てて取り組む強さ!

のです。

## 経営者は私を捨て社員と志を同じにして!

再生に向けて前進するためには、従来のことを小手先の変更で切り抜けようとしても「慢性赤字症」の病を直すことはできません。

親しい人との馴れ合い関係を断ち切り、新たな人間関係から「和」を産み出し、それぞれが私的な利を求めを捨て、公の為に同じ志をもって目指すリノベーションに取り組む意識が大切です。

商品であれば、お客様が求めているもの、購入したお客様が幸せになるように作られたもの、広く社会の役に立つもの(事)を提供し、事業に携わった者が公明で公正な計画と実行をすすめて行くことが大切になります。そのように全員が同じ気持ちで取り組んでみたら、なんだか凄いいことが起こるような予感がしてきます。

再生を目指している経営者は、公私混同を避け公平無私を貫き、第三者からの公明、公平、公正な立場で意見を述べてくれる人の言葉に耳を傾け、たとえ困難だと思われることであったとしても、正しく計画を立て「勇気」と「希望」をもち「見栄」や「プライド」や「地位」を捨て、一つ一つを着実に実践していくことで達成できるでしょう。

## 厳しさに身を晒し苦難を乗り越え人は強くなる!

困難にぶつかったとき、その困難から逃げるのか、それとも立ち向かって乗り越えるのかで、人は、ひと回りも、ふた回りも大きくなると謂われています。

苦難から逃げると、苦難に対する対抗手段を身につけることができないまま終わってしまい、いつ来るかわからない危機についての想定も出来ないし、更に想定外の出来事に対しても乗り切ることが出来ないものです。苦しいときは苦しさに立ち向かって苦しさに堪え忍ぶ術を学び、強くなっていくことになるのです。

「夏は日向を歩き、冬は日陰を歩け(道元禅師)」というも、人が厳しさを体感してそれを乗り越え強く生きて行くことを教えているのでしょうか。

「身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ...」厳しさを恐れず厳しさに我が身を投じて乗り越えた人の強さは、経験のない人にとっては計り知れない深いものがあるようです。

## ちよつと歳時記

農家の畑に通じる小路に「ゼニアオイ(銭葵)」の花が咲き始めると、ちらほらと梅雨の便りが届く頃。欧州原産で、中国を経て江戸時代に渡来した花ですが、名前に「銭」とつく、外来種らしからず。

「一文銭直径(三ミリ)」程の大きさの五弁の花は、紫の筋が入ったピンクの花で、なかなか愛らしい。

ゼニアオイ属(Malvaceae)は花、根、葉からは粘液質が抽出され、根を粉末にしてマシユマロの原料として利用されたり、サラダや、生薬として喉の痛みや腫れに効く。原種のMalvaは「柔らかくする」の意味もあり、肌に塗ると柔らかくする効果があるようです。  
花言葉は...初恋、恩恵、温和、温厚、柔和、母性愛、古風な美人...



401K導入企業にお勤めの方から「どのように運用したら良いか」という相談を受けることがしばしばあります。

詳しくお伺いすると、その仕組みやメリット、デメリットもよく理解されないまま会社で決められたものなので仕方なく行っているという方が多いようです。

### 【401Kの実態とその効果】

401Kは正式名称「日本版401K」と言い、自分で決めた運用次第で老後の年金額が変わる確定拠出型年金制度です。年金は建物のように例えられ1階が国民共通的基礎年金、2階部分が会社員の厚生年金、401Kはさらに上乘せる3階部分にあたる年金です。

401Kは2001年10月1日に施行され、企業型年金加入者数 約4,226千人(平成24年2月末・速報値) 実施事業主数 16,440社(厚生労働省年金局 平成24年3月31日現在) こうして順調に導入が進んできた背景として、全国約74,000社で採用されている適格退職年金が今年の2012年3月に廃止されたため、他の年金制度に移行をせざるを得ない状況となり、その多くの企業が401Kを選択したことがうかがえます。

企業側のメリットとしては社会保険料の削減です。社会保険料は給与にその料率(厚生年金保険料率、健康保険料率、雇用保険料率)をかけた金額を支払う仕組みですが、その料率は年々右肩上がり企業側の負担は年々増加しています。

しかし、この401Kを導入すると、給与として従業員に支払う金額のうち一部を生涯設計手当等の確定拠出年金の支給額とし、その部分を給与から引いた金額で社会保険料を計算するので、社会保険料削減が可能となるのです。

従業員も厚生年金、健康保険料は半分負担をします。社会保険料削減のメリットがあります。また、節税効果もあり、積み立て時は全額控除、運用益は非

## 401K問題の上手な解決法

ファイナンシャルプランナー 山口晶子

課税、受け取る時は公的年金等控除対象などのメリットもあるのです。一方、401Kを運営管理している機関に毎月手数料が発生することはデメリットとして挙げられます。

### 【上手に老後の年金を作る解決策とは?】

こうしたメリットも多い中、401Kの実態は本来の老後の年金を作るという目的とはかけ離れているのではないかと私は感じています。

海外では金銭教育はあたりまえである中、日本ではお金のことを言うのは良くないという風潮があり、ほとんどの人が金銭教育を受けることなく社会に出ています。

会社に入った途端「老後の年金を貯めるためにお金を会社で出しますので自己責任で選んで運用してください。」と言われても困惑するのはあたりまえではないでしょうか。

運用知識のないまま商品を選ぶことになり、自分の老後の資金を確実に貯めるという感覚よりも、会社でお金を出すという部分の何か得た感覚から、リスクは高いけど、リターンが大きいものを選ぶ方も少なくありません。まるで運転免許を持っていない人がいきなり高速道路に出るような事態が起こるのです。

またこうした運用は1年や半年に一度、定期的な見直しが必要なのですが、現役で働いている人は日々の忙しさから見直しどころか、運用益を確認する時間すらないのではありませんか?現在の運用状況を確認できた場合でも、かけた金額よりもマイナスで目減りしていたという声も少なくありません。

401Kは確かに良い制度ではありますが、肝心の老後の資金が減ってしまっただけでは本来の目的を達成できないこととなります。一番の問題点は実際の運用を上手に行うことの難しさではないでしょうか?

401Kで老後の資金をつくるのはどうも期待できないという方は自分で運用するのではなく、他の方法で着実に運用してもらおう方がお金もご自身の時間も効率化を図れそうではありませんか?

導入企業によって若干違いはありますが、401Kの生涯設計手当部分の年金を「今受け取る」という選択ができます。目的は保険を使って確実に将来の老後の年金を安全に作るためです。

また、上手に活用することで税金の優遇措置もありますので401Kのメリット同等の効果も期待できます。保険はそんな使い方でもできるのです。



**【山口 晶子さん・プロフィール】**  
 横浜市在住。ファイナンシャル・プランナー(AFP)日本FP協会会員。神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合会員。ライフプラン、保険、年金相談の他、セミナーでの講師も務める。

WHO(世界保健機関)が2012年5月に発表した「世界保健統計(World Health Statistics 2012)」によると、合計特殊出生率の国別ランキングで「一人の女性が一生に産む子供の平均数」が最も高かったのは「ニジェール共和国(西アフリカ・人口1520万人)」で、なんと7.1人とのこと。

### 日本人女性の合計特殊出生率...! .4人 一人の女性が一生に産む子供の平均数

順位	国名	合計特殊出生率
1	ニジェール	7.1
2	アフガニスタン	6.3
2	マリ	6.3
2	ソマリア	6.3
2	ザンビア	6.3
6	東ティモール	6.2
7	ウガンダ	6.1

8	チャド	6.0
8	マラウイ	6.0
10	ブルキナファソ	5.9
60	フィリピン	3.1
77	インド	2.6
84	モンゴル	2.5
113	アメリカ	2.1
122	北朝鮮	2.0
122	フランス	2.0
128	オーストラリア	1.9
128	イギリス	1.9
137	ブラジル	1.8
137	ベトナム	1.8
145	カナダ	1.7

日本は去年の1.3人に対して0.1人増の1.4人になったと発表されましたが、それでも世界196カ国のランキングでは175位という結果。先進国の多くは人口再生産に必要といわれる2.08を下回っている  
**(中央値は2.3人、平均値は2.5人。)**

152	中国	1.6
160	ロシア	1.5
160	スペイン	1.5
160	スイス	1.5
175	ドイツ	1.4
175	イタリア	1.4
175	日本	1.4
186	韓国	1.3
195	香港	1.02
196	マカオ	0.95

### 賃料滞納賃借人への明け渡し請求手続きは？

不動産コーディネーター 豊田 泰由

賃料滞納を放置していると滞納金額が増大し、回収がますます厳しくなってきます。賃貸借契約を締結する際には必ず連帯保証人を付けることを条件にしておき、2ヶ月以上の滞納があったら速やかに連帯保証人に対しては催告ができるようにしておくことは大切です。自分で交渉して埒があかないからといって「反社会的勢力」に依頼して取り立てや追い出しをすることはオーナーにとってマイナスです。

弁護士に明け渡し請求の手続きを依頼した場合、不払いに対する催告書を発行してから明け渡しの強制執行までに3ヶ月～半年ぐらいの時間を要します。

物件の調査...

賃貸物件の詳細、賃貸借契約の内容、賃借人・連帯保証人の内容、滞納の実態など

内容証明により催告書を発送...

「内容証明郵便」を送付し、催告したことが証拠に残るようにし、賃料支払の催告と明け渡し・賃貸借契約の解除を請求、賃借人との話し合いが始まる

占有移転禁止の仮処分...

賃借人が行方不明になり、賃借人以外の占有者がいた場合は、その第三者を相手取って不測の事態を防ぐための保全手続である「占有移転禁止」の仮処分をすることになります。

賃料の滞納を放置しておくことは、オーナーは無駄な費用の発生をすることになりますので、こまめな賃料徴収管理をすることを心がけましょう。

### 認知症予防・新書

35

NPO法人 認知症介入指導協会 理事 清輔喜美男  
http://www.ninchisho-yobo.jp

### 「アルツハイマー病の改善には「食事」より「運動」 -京都大学 木下彩栄教授-

アルツハイマー病はタンパク質「アミロイドベータ」が脳内に蓄積して、神経細胞に障害を与えることが一因とされる。

マウスに高脂肪の餌を与えると記憶力が悪化し、アミロイドベータが多く蓄積するとの報告がある。

木下教授は「高脂肪食でも、運動をすればアルツハイマー病を防ぎやすく、進行も抑えやすい」と話している。

遺伝子操作でアルツハイマー病にしたマウスに約5ヶ月、脂肪分60%の餌を与え続け、後半約2ヵ月半は回し車で運動させた。

実験では、マウスの記憶力を確かめるため、あらかじめ覚えさせておいた水槽の中のゴールへ泳いで到達できる時間を測った。

運動をしなかった高脂肪食マウスが約3.5秒かかったのに対し、高脂肪食で運動したマウスは約1.6秒だった。

運動をさせずに脂肪分10%の普通の餌を食べたマウスは約2.5秒、運動と普通の餌を組み合わせたマウスは約1.7秒だった。

また、運動をした高脂肪食マウスは、アミロイドベータが、運動しなかった高脂肪食マウスと比べて約50%減り、運動と普通の餌の組み合わせたマウスと同じだった。

( - 日本経済新聞 夕刊 平成24年5月8日 - )

### World Now

### 雇用維持？それとも適材適所か？



さきごろ英国で、ピークロフト・レポートという報告書が話題になりました。キャメロン首相の指示により、ベンチャーキャピタリストであるピークロフト氏がまとめた経済対策関連レポートです。内容は、不当解雇を規制する法律が強く働きすぎて、経済の重しになっているため、規制緩和が必要だというもの。たとえば企業業績に貢献できない従業員を解雇するにしても、煩雑な手続きが必要のため、その専門家を抱える余裕のない中小企業は、雇用に対し過度に慎重にならざるを得ない状況にあり、雇用促進の弊害となっていると述べられています。

そして、今回ご紹介するエコノミスト誌の記事(「IMF対ピークロフト」)は、英国経済が停滞している原因が解雇規制にあるのかと疑問を投げかけ、ふたつの事実を取り上げています。(http://www.economist.com/node/21555964)

ひとつは、経済協力開発機構(OECD)の統計です。これによると英国の解雇規制は、米国、カナダに続いて緩やかなものです。

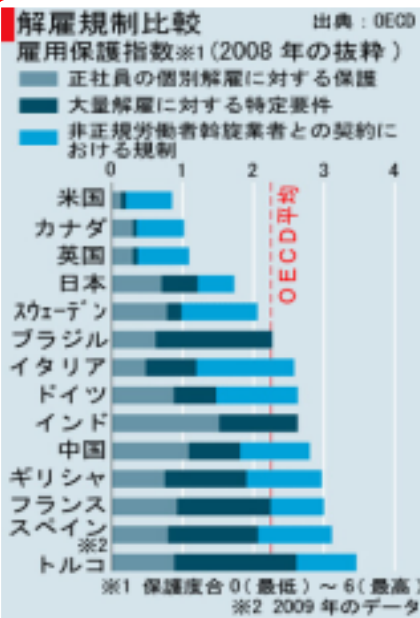
もうひとつは、ピークロフト・レポートと同時期にIMFが発表した、英国

経済に関する年次報告書です。英国中央銀行は、需要喚起のためにさらなる量的緩和を実施すべきだと述べられています。利下げ効果を狙って、資産買い入れを増やし、成長路線をとりながら財政赤字を削減していくべきだという意見です。もしそれでも期待する効果が得られず、ユーロ圏不安が現実のものとなれば、減税や公共事業が必要となるという考えです。

そのIMF意見を受けて記事は、その場合は、ピークロフト・レポートとは逆に、2008年のドイツがとった景気対策を見習って、資金繰りに苦しむ企業向け雇用維持助成金を採用するほうが理に適っていると締めくくっています。

このエコノミスト誌が提案する対策は、日本でも実施されてきました。国が、休業手当の一部を企業に補助する雇用調整助成金の支給要件を、リーマン・ショックや東日本大震災をきっかけに緩和したのです。そうして維持された雇用は、別の問題を生んだようです。社内ニートと呼ばれる、仕事のない社員の割合が、リーマン・ショック直後でおよそ全雇用者の25%、最新の調査でも8.5%にのぼっています。

正解のない問題ではありますが、似た状況に置かれている日本にとっても「IMF対ピークロフト」記事は、雇用を維持すべきか広い範囲での適材適所を考えるべきかという興味深い比較だと思います。



## 孤独なピエロになってはならない.....

リーマンショックの影響が醒めやらぬまま、再び欧州連合の経済破綻が噂されている昨今です。

自らの力で経営を立て直す術を見いだせない小規模の下請け企業経営者の悲哀は心を痛めるものがあります。

親会社から言われるがままに信じて受けていた仕事、一方的に打ち切られてしまったのではなかったものではない。

親会社の横暴さに共感はできるものの、多くの下請け企業が必ず直面している構造的な経営姿勢をなぜ変えようとししないのか。

ショックといわれるような大きな経済変動があると、いつも同じ状況を繰り返し、数百、数千の小規模企業が淘汰されていく。

その中のひとりの経営者として、押し寄せる荒波に藻掻きながら、消えかかる自分の会社を再生できない焦燥感におののき、家族にも相談できずに「The owner lonely」のドラマを繰り返すことを避けられるようにしなければなりません。

日本の70%超の企業が慢性的に赤字であるという由々しき問題がある中で、税理士は経営者に対してどのように指導しているのかが気になるのですが、経営者も自分自身が置かれている現状を冷静に判断せず危機的状態を気づかないようであると、時はすでに遅く、後退することも前進することもできなくなっている場合がしばしば見受けられます。

何が問題なのかと言えば、経営者の根本的な考え方を変えないまま、売上増や経費削減に挑んだところで、赤字体質から脱することは不可能に近いのです。

イノベーションを避け、いままで慣れ親しんできた仕事への取り組み方を当たり前のように継続していくことは確かに楽かも知れませんが。

しかし、それでは危機的な状況からいつまで経っても脱却することができないばかりか、家族からも社員からも相手にされない、独りよがりの孤独なピエロになってしまうことになり得ます。苦難は人を強くするとはいいますが、恐れずに状況を理解して苦難から逃げずに乗り越えられると、人はそれを乗り越えたことが懐

## リスク・カウンセラー奮闘記 97

かしくさえ思えるゆとりが持てるようになるのです。

## ファミリービジネス(中小企業)カウンセラー

「孤独なピエロ」となって誰にも相談できずに苦しみ続け、強迫観念に身動きができなくなり、追い詰められる。そして、その辛さに耐えきれなくなり、自ら生命を絶とうとしていた経営者が、「私は、縁があって巡り会えて良かった!.....」と、リスクカウンセラーとの出会いを大切に思ったださっている言葉に、勇気とパワーが湧いてきます。

企業の中に働く従業員のコンサルティングをしている「産業カウンセラー」「キャリアカウンセラー」は、年ごとに増加しつつあり、その役割の大切さが社会的に認知されるようになってきました。

一方、ファミリービジネス(小規模な零細企業)の経営者、家族、その従業員に対して対応しているのが『リスク・カウンセラー』なのですが、残念ながら認知度はまだまだです。

『リスク・カウンセラー』は、キャリアカウンセラーが企業内の就労者の組織と人の関係を熟知しているように、小規模企業の経営実態を熟知し、しかも、経営者が必要としている専門家のネットワークを配しながら経営者の支えとなっています。

目の前にある急流に、助けを求め声さえも出せないまま流されていく人を発見したとき、木の枝を差し出してしっかり掴まってもらい岸に引き上げ、火を焚きながら衣服が乾くまで温かな飲み物を準備するぐらいのことは、通りがかりの人間として誰もが当然することだろう。それを思うと『リスク・カウンセラー』には多くの言葉は必要ではないのかもしれない。

知らんぷりしてその場を看過して走り去っていたとしたら、恐らく一生後悔し続けていたかもしれません。

故意の交通事故から生還した目の前にいるクライアントの笑顔を見られる幸せは、カウンセラーにとって百千万の光を放つ目映い光にさえ見えてきます。



### ご利用ください! 『経営危機から家族を守る!』のしおり

このキーワードは、リスク・カウンセラーが小規模経営者に向けて訴え続けている永遠のテーマです。  
正しく“家訓を守り”承継できる会社経営をめざす経営者  
急成長したのに資金繰りに行き詰まり再生に挑む経営者  
長引く経営不振に決断が先送りになり迷走している経営者  
不慮の事故により経営が危機的状態となった経営者の家族  
企業再生が失敗に終わり“起死回生”に向けて頑張る経営者  
“万が一”の経営危機を回避するには日頃からの備えが必要です。

問題が起きる前に社内勉強会にお役立てください。  
出張による少人数制ミニセミナーをお受けしています。

富貴への道

再生・再起への道

起死回生への道

発行者 **株式会社 ホロニクス総研**  
責任者 代表取締役・リスクカウンセラー 細野 孟 士  
連絡先 〒113-0033 東京都文京区本郷1-3-5-12  
TEL.03-5684-0021 FAX.03-5684-0031

<http://www.holonics.gr.jp>

【ホロニクス】

(英: Holonic) 全体(ホロス)と個(オン)の合成語。  
すなわち組織と個人が有機的に結びつき全体も個人も生かすような形態を言う。生物は個々の組織が自主的に活動すると同時に独自の機能を發揮する一方でそうした個が調和して全体を構成する (小学館「カタカナ語の事典」より)